



令和4年度 首里城公園城郭等屋外照明設置工事 設計業務

景観照明ライトアップ演出方針（案）

2023. 3. 24

株式会社 環境設計国建 + 株式会社 松下美紀照明設計事務所

琉球王国の栄華を誇る光景をつくる

01

夜間の安全性を確保するとともに、歴史の認識向上や周辺の商業、観光・リゾートを振興させ、地域の生活文化をより創造的なものへと育むことが求められます。本事業では、**首里城の風格を演出する**とともに、良好な夜間景観形成に向けて、照らすべき対象物の抽出とコンセプトの考え方を示し、実現に向けて具体的な照明計画を行います。首里城の城郭や外苑を彩る光により首里城再建や古都首里のまちづくりにおける**先導的な景観形成の役割を担う**、**魅力ある夜間景観の創出**を目指します。



貴重な遺産としての本質的な価値

- (1) 点在する城門
- (2) 城壁の石積み
- (3) 円覚寺・弁財天堂などの周辺文化財
- (4) 龍潭・円鑑池など首里城外苑
- (5) 歴史の道

守礼門と綾門大道



園比屋武御嶽石門



歓会門



久慶門



木曳門



継世門



円覚寺総門



弁財天堂及び円鑑池



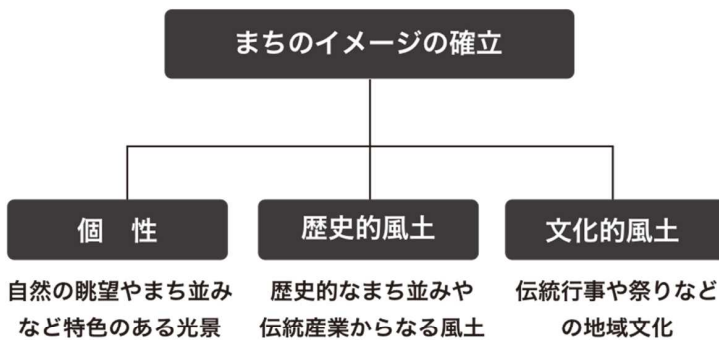
龍潭及び外苑



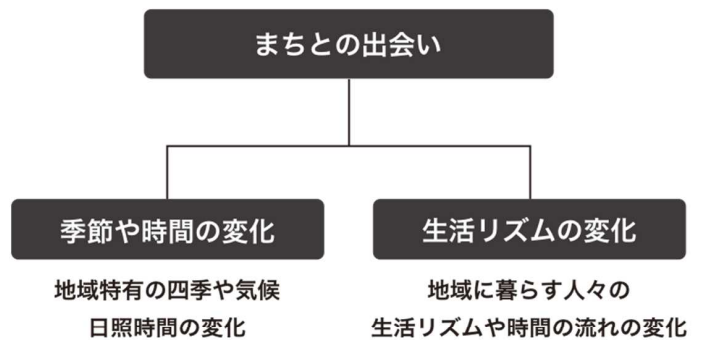
城壁石積みと歴史の道



<暮らす人々の視点>



<訪れる人々の視点>



琉球王国の栄華を誇る景観

かつての琉球王国の栄華を印象づけて歴史や文化を県民や観光客に感じてもらう趣のある夜間景観を創出



首里城公園

古都首里を象徴する美しい城郭の景観を活かし歴史や文化的な風致の更なる魅力向上を図り美しい夜間景観を形成します

城郭石積みの曲線美

優美な曲線を描く琉球石灰岩の柔らかな表情を活かして、首里城の繊細で美しい光景を創出

来訪者への魅力ある光景

夜の観光拠点となる魅力ある光景を創出し昼間とは異なる二面性を演出することで首里城公園を核とするまちづくりに寄与する

安心・安全な夜の回遊動線

回遊動線は安全に散策ができる夜間景観を創出し、来園者の視線を誘導する分かりやすい足元照明を計画する

ビューポイントの創出 近景・中景・遠景

近景（城門などの重要な景観要素）



重要な城門が点在し、優美な石積みが連続する琉球王国の歴史を直近に感じるビューポイント

中景（歴史の道・園路動線からの眺め）



歴史の道や誘導・散策動線を回遊しながら城郭の表情変化が楽しめるビューポイント

遠景（世持橋・周辺地域からの眺め）



龍潭の世持橋や周辺高台から首里城が見える象徴的なまち並みとして眺めるビューポイント



目指すべき光環境の3つのビジョン

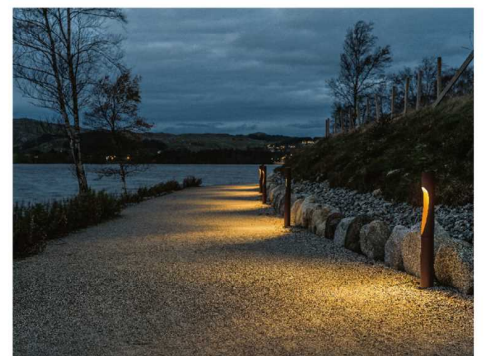
首里城公園の歴史や特徴、ビューポイントを踏まえ、夜間景観形成における光環境の3つのビジョンを示します



① 琉球王国の栄華を誇る
沖縄のシンボルとなる光景

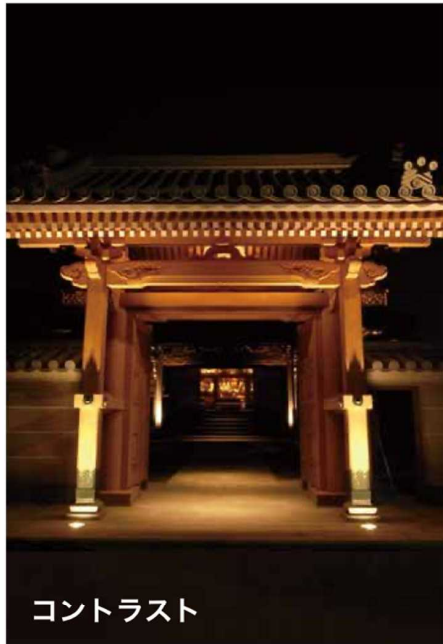


② 城郭の構造的な美しさを魅せる
光の陰影を活かす照明デザイン



③ 誰もが分かりやすい視線誘導の
安心・安全のための光環境

光のコントラストやグラデーションを活かした照明デザインを行い、城郭の特徴や繊細な表情を演出します。照明器具はグレアに配慮し、先進 LED 技術を積極的に活用。最小の器具で最大の照明効果を目指します。



コントラスト



埋設型照明



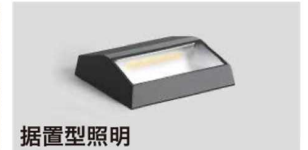
スポットライト



照明手法イメージ



グラデーション



据置型照明



ライン型照明

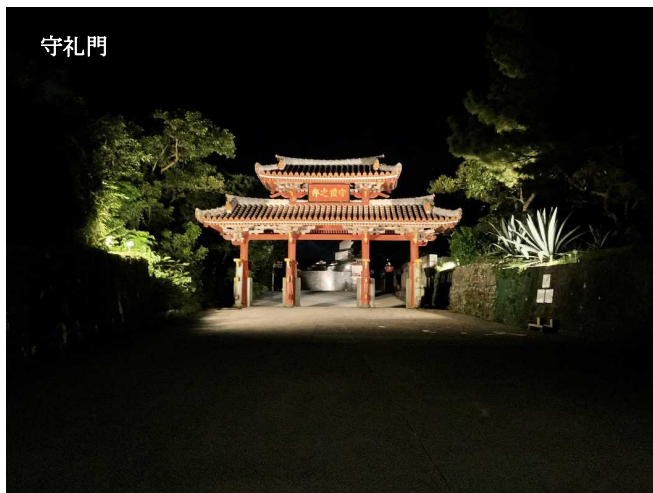


照明手法イメージ

照明手法の考え方(イメージ図)



守礼門



歙会門と外郭城壁



龍潭 及び 外苑



照明プログラム/演出シーンの考え方

時間や季節・祭事にあわせて光色や明るさ、照射対象を変化させる照明プログラム制御で年間を通した演出シーンをつくり、地域や来訪者に親しまれる照明環境を創出します

通常



深夜



祭事



イベント

